

猫たちが美術館にやってきた！



『ねことねこ』原画 こくま社 2019年

すき ねこ
隙 あらば 猫
町田尚子絵本原画展

2022 6.19 Sun. — 8.16 Tue.

開館時間 | 午前10時～午後6時（最終入館は午後5時30分）

休館日 | 毎週水曜日

観覧料 | 一般600円 65歳以上75歳未満300円 小・中・高校生250円
75歳以上・未就学児 無料

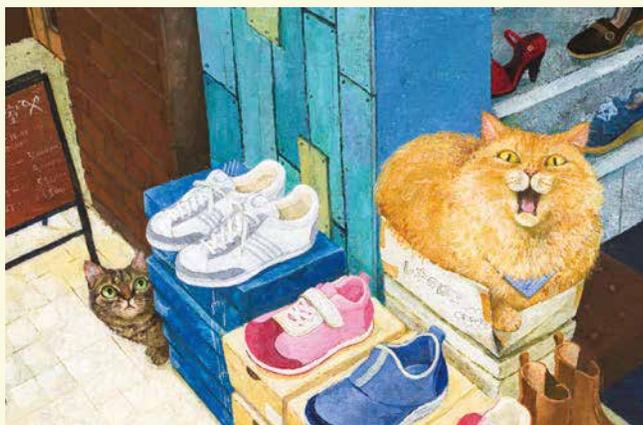
喜多方市美術館

□主催 喜多方市美術館 □協力 喜多方市立図書館 □後援 福島民報社、福島民友新聞社、朝日新聞福島総局、読売新聞東京本社福島支局、毎日新聞福島支局、産経新聞福島支局、河北新報社、福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島、ラジオ福島、ふくしまFM、喜多方シティエフエム
□企画協力 青幻舎プロモーション

画家・絵本作家の町田尚子は、絵本の物語を繊細なタッチと大胆な構図で描くことでその文章が生きる空間を表現し、高い評価を受けています。そうした町田の絵本には、共通して猫の姿が表されています。

町田の座右の銘は、「隙あらば猫」。童話や遠野物語、怪談絵本など、様々な物語の中で、猫を主人公として、時に脇役として登場させています。描かれた猫たちは、毛並みから仕草まで緻密に表現され、猫と共に暮らす町田の観察眼の鋭さ、そして猫を慈しむ眼差しが感じられます。

本展覧会では、デビュー作から最新作までの絵本原画や絵画、ラフスケッチなど貴重な制作資料を紹介します。絵本原画そのものが持つ繊細な筆致や迫力のある描写をお楽しみください。



1



2

町田尚子 (まちだ なおこ) 画家・絵本作家

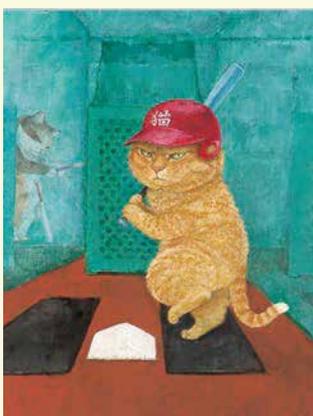
1968年、東京都に生まれる。武蔵野美術大学短期大学部を卒業後、デザイン事務所勤務を経てフリーランスで活動し続け、装画や挿絵、月刊誌の表紙を手がける。2007年に『小さな犬』で絵本作家としてデビュー。以後、『うらしまたろう』『いるの いないの』『おばけによぼう』『さくらいろのりゅう』など、多くの絵本を手がけている。近年では『ネコツメのよる』『なまえないねこ』『ねことねこ』『ねこはるすばん』など、猫が主人公の絵本を制作し、人気を博している。

- 1 『なまえないねこ』原画 小峰書店 2019年
- 2 『いるの いないの』原画 岩崎書店 2012年
- 3 『ねこはるすばん』原画 ほるぶ出版 2020年
- 4 『ネコツメのよる』原画・カバー裏 岩崎書店 2021年

関連事業 ※状況により変更する場合があります

作家によるワークショップ

留守番中の猫が何をしているかを想像して描いてみませんか。絵を描くのは久しぶりの方大歓迎！詳細が決まり次第当館ホームページに掲載します。右記のQRコードからご覧ください。



3



4

親子読み聞かせ会

7月16日(土) 10:30~11:00

会場：喜多方プラザ1階和室

対象：3歳~小学校低学年とその家族

内容：絵本の読み聞かせと猫のしおり作りを行います。

講師：喜多方市立図書館職員

定員：10名

参加費：無料(要申込)

学芸員による作品解説

7月10日(日)、8月7日(日) 14:00~15:00

会場：喜多方市美術館展示室

内容：展覧会内容と作品解説

定員：10名

参加費：無料(要申込・当日観覧券が必要です。)

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により内容を変更する場合があります。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスク着用と手指消毒等のご協力をお願いいたします。

◇ 交通アクセス

- ・JR喜多方駅から約1.5km 徒歩20分 タクシーで5分
- ・磐越自動車道会津若松ICから約19km 車で25分
- ・磐越自動車道会津坂下ICから約20km 車で25分
- ・会津縦貫道喜多方ICから約4km 車で10分

*駐車場のご案内
お車で来館されるお客様は、喜多方プラザ文化センターの駐車場をご利用ください。



喜多方市美術館

〒966-0094 福島県喜多方市市押切2-2
Tel.0241-23-0404 Fax.0241-23-0406
URL: <http://www.kcmofa.com/>

次回展覧会のお知らせ

光陰一刻 四彩展

安部直人・後藤學・齋藤隆・長谷川雄一

8月27日(土)~10月2日(日)